

平成 30 年度 吹田市地域医療推進懇談会 作業部会の趣旨について

1 平成 30 年度の作業部会の趣旨

吹田市地域医療推進懇談会での議論において、在宅医療における訪問看護の果たす役割の重要性についての意見が出された反面、訪問看護の人材確保や人材育成、事業所同士あるいは病院との連携等についての課題も挙げられました。

また、病院の医師や看護師等の在宅医療に関する理解促進や退院支援の充実も大きな課題の一つとされています。

一方、一部の病院において、病院も在宅医療の一員であるとの認識のもと、病院の看護師と地域の訪問看護事業所等との連携についての取組も増えてきています。

それらを踏まえ、在宅療養患者を支える看護職の連携促進と訪問看護の活性化等のための具体的対策について、作業部会にて議論を行います。

2 作業部会での論点

訪問看護師の人材確保や、病院看護師と訪問看護師の連携について
課題に対する具体策について 等

3 回数 3回開催

1回目

- ・訪問看護と病院の双方で感じる課題の共通認識
- ・検討すべき対策の柱と具体策の洗い出し
- ・具体的検討を開始できそうな対策の抽出

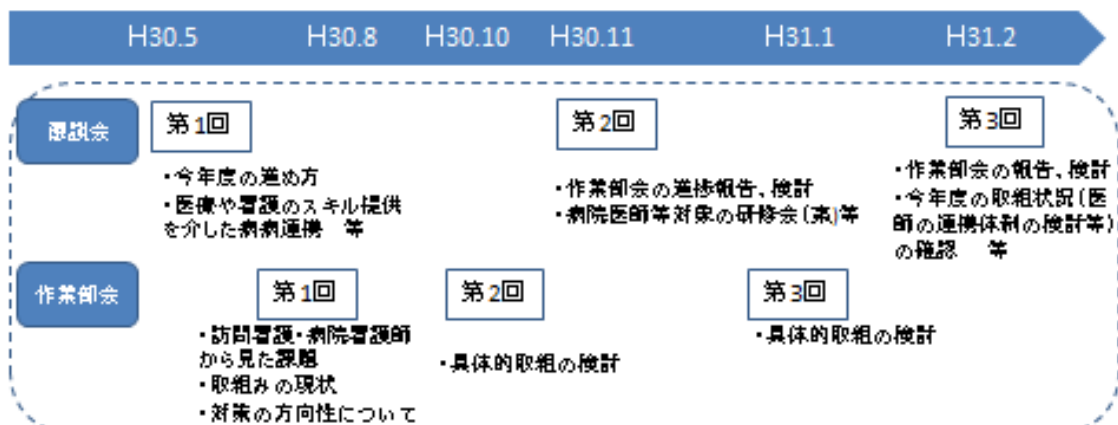
2回目

- ・対策案についての具体的議論

3回目

- ・対策案についての具体的議論

4 スケジュール



(※)各回の開催時期及び内容は、日程調整や議論の進捗状況等により変更の可能性あり